

「スタミナ源」ブランドで全国へ売込み拡大

～県産農産物を使ったこだわりの味が全国から高い評価～

【概要】

県産農産物を主原料とした「スタミナ源たれ」を生産、県民に愛され続けたことはもちろん、県外でも地道な販売活動が続け、平成20年のTV放映で需要が一気に拡大、平成21年4月に新工場が稼働したこともあり、出荷量が飛躍的に増大した。

また、平成27年には第36回食品産業優良企業等表彰において農林水産大臣賞を受賞した。

平成29年現在、県外に10箇所の営業所を設置し、青森県発の全国展開商品として着実なブランド化を進めている。

【対象名】

上北農産加工株式会社



【背景・課題】

- ・昭和26年、藤坂緬羊農協として発足。昭和28年、県農村工業農協連合会三本木工場の醤油醸造を引継ぎ、農産加工専門農協として事業展開した。
- ・昭和40年、醤油のみでの営業に限界を感じ、当時生産が盛んだった羊肉を美味しく食べられるよう、にんにく、りんご、県産小麦で仕込んだ醤油を原料とした「スタミナ源たれ」を開発した。
- ・平成29年6月、さらに販売力を強化し、売上拡大を図るため、株式会社化した。



たれ中瓶 (300g入) ラインナップ

【取組の内容】

- ・焼き肉だけでなく、他の食品との相性も良く、飽きのこない味であることから、内容、デザインを変えず作り続けてきた。
- ・「スタミナ源たれ」のみではなく、消費者のニーズに合わせ、「スタミナ源たれプレミアム」「スタミナ源たれソフト」「スタミナ源たれゴールド辛口」等多彩なラインナップを用意している。
- ・平成20年11月に「秘密のケンミンSHOW」でTV放映され、新たな消費者の獲得及び流通関係者の再認識により需要が拡大し、新工場の稼働もあり、出荷増となった。
- ・スタミナ源たれは大瓶(410g)が主力であったが、関東以西では中瓶タイプ(300g)の需要が高いことから、平成24年2月に充填ラインを更新し、中瓶の増産体制を整えている。
- ・県が展開する「だし活」事業に合わせて、「できるだし」を販売しており、短命県返上も視野に入れた販売活動を展開している。

<たれ類の出荷量等>

項目	出荷量 (kl)	出荷額 (百万円)
平成19年	1,236	665
平成26年	1,959	958
平成30年	1,871	919

【成果（収益性アップ）】

- ・平成19年に比べ平成30年は出荷量、販売額とも増加し、首都圏等では、レギュラー商品として取扱店舗数が増え、ブランドの定着が進んでいる。